



左は天空新聞のキャラクター「天じい」です。空に浮かぶ新聞と高層ビルをイメージしました。

発行日：2015年4月20日  
発行：佃リバーシティ自治会  
編集：天空新聞制作委員会  
編集人 中川 伸  
東京都中央区佃2-1-2  
電話：0120-559-251  
http://www.tenku21.com/  
mail: info@tenku21.com

# 第8号

## 天空今月のインデックス

1・2ページ  
**「長谷川時雨の話」**

3ページ  
**三井住友建設 第一回市民講座**

4ページ  
**天宮みんしよー**

5ページ  
**会社訪問 中央区社会福祉協議会**

6ページ  
**防災ラジオ・中央FM**

7ページ  
**今年は住吉神社例大祭**

8ページ  
**住民掲示板で情報発信**

天空新聞を毎月確実にお届けします。お申込みは  
0120-559-251  
info@tenku21.com

## 日本橋生まれの長谷川時雨（しぐれ）の話



長谷川時雨 37歳

創刊号から本紙をご愛読を頂いており、新川にお住まいの森下真理さんは児童文学作家であり、明治生まれの女流作家「長谷川時雨」の研究者としても著名な方です。

先日森下さんより「長谷川時雨」のお話をお伺いすることが出来ました。以前から中央区新川にある中央区女性センター「ブーケ21」に展示してある「長谷川時雨」コーナーの存在は知っていましたが、これも森下さんの監修によるものでした。

今回は一途で粋な日本橋っ子で女性の地位向上に功績あった「時雨の世界」を少ない紙面ですが皆さんに知っていただきたくご紹介します。

**長谷川時雨** 本名長谷川ヤス 明治12年日本橋区通油町（現大伝馬町）生まれ。免許代官人（弁護士）で芸術タイプの子と厳格な母のもとで育つ。18歳で親の決めた望まない結婚をし、10年後離婚。明治37年新伝馬町（現佃2丁目）に長谷川家が転居。26歳で戯曲「海潮音」が読売新聞懸賞脚本に当選。坪内逍遙に師事。明治41年女性脚本家初の歌舞伎座公演、菊五郎などへの戯曲作家の地位を確立した。大正2年読売新聞に評伝「明治美人伝」を連載、以後、評伝「美人伝」や「女人芸術」の発刊などで埋もれた女性や女性作家を発掘。大正8年若手作家の三下於菟吉と再婚。昭和10年「旧聞日本橋」を出版。女性文壇人の希望で「輝く会」を設立。昭和16年62歳で永眠。死後長谷川時雨全集が出版された。

中央区郷土天文館資料より  
明治・大正・昭和で活躍した女性作家

現在の大伝馬町生まれ

明治12年1879年頃の日本橋区通油町（現大伝馬町）は日本橋から浅草橋に抜ける江戸時代から問屋街の目抜き通りでした。二男五女の長女として読み書き算盤、裁縫、稽古事を母親から仕込まれ、本を読むことを禁じられました。

でも時雨の活字大好きは収まらず隠れて父親の草双紙や雑誌、新聞など活字であればなんでも読んでいた少女でした。



時雨 16歳ころ

18歳で時雨は自分の意志とは裏腹に水橋家という商家に嫁ぐことになりましたが道楽者の夫は、勘当息子となり岩手の鉱山に二人で送られることとなりました。

皮肉なことに時雨は不幸な結婚をしたことで自由な勉強時間を手にし自分の作品を新聞に投稿するようになりました。



時雨の花嫁姿 18歳

生い立ち 日本橋区通油町

強引に親が決めた結婚を

このページは天空新聞にご協力いただいている  
湾岸タワーマンション各自治会様の情報ページです

## 長谷川時雨と佃

明治37年当時、佃の一石川島には石川島造船所があり、新佃と呼ばれる埋立地が完成しており、月島一号地も同じように埋め立てられ新しい市街地が形成されていました。

時雨の父深造は東京市議会議員事件に連座して一切の役職から退き新佃西町（現在の佃2丁目）に転居しました。趣味人だった父は借り手のなかつた埋立地を東京市から600坪借り受け、房総から取り寄せた小松を植え、汐入の池まで作ってしまいました。体調が悪化していた時雨は夫と別居し、新佃から明石町女子語学校に通学していました。



新佃西町住居の池にて

当時の新佃は西町（佃二丁目）東町（佃三丁目）となっていました。埋め立てして間もない人家もまばらな新開地で、東京湾をへだてて房総半島を望む風光明媚な土地でした。その後人氣の出た時雨にちなんで「時雨島」と呼ぶ人もいたようです。

## 離婚 懸賞脚本が当選 日本最初の歌舞伎女性脚本家

明治40年25歳の時、離婚が成立し本格的な創作活動が始まりました。戯曲「海潮音」が読売新聞の懸賞脚本に当選後、その選者だった坪内逍遙に師事しました。その後次々と時雨の歌舞伎脚本が上演され、日本最初の歌舞伎女性脚本家としての地位を確立するとともに六代目尾上菊五郎や文化人との交流も進んできました。

## 女性評伝の先駆者 「日本美人伝」 「近代美人伝」



時雨は日本古来からの女性の生き方に同性として強い関心を持ち、いろいろな女性の生き方を評価しながら

伝記として表現していく「評伝」を書きあげていきます。「日本美人伝」「近代美人伝」などライフワークの一つとなり、日本女性史の草分けとして太平洋戦争後の女性史の興隆の基礎を作りました。また時雨の作品には多くの著名な美術家たちが装幀に参加しています。「鍋木清方」「藤田嗣治」「上村松園」「梅原龍三郎」「竹久夢二」など

## 女性作家・評論家を発掘 「女人芸術」で女性の発表の場を

再婚した若手作家の三上於菟吉の援助もあって「女人芸術」を発刊しました。



この雑誌では「林美生子」「円地文子」など数多くの作家や評論家が育ち、昭和7年までに48冊を刊行しました。また自伝随筆「旧聞日本橋」で明治前期の時代を生き生きと再現した随筆なども高い評価を受けました。

その後「日本女流文学者会」の設立などで活躍していましたが昭和16年に62歳で死去しました。

吉川英治の吊辞には「明治に一葉あり、昭和に時雨あり」と後の文学史は記するでしょう」とたたえています。

## 中央区立郷土天文館 明石町 長谷川時雨資料館

「長谷川時雨」を長年研究していた「森下真理」さんの貴重な資料が中央区に寄贈されています。その図録も3000円で販売されています。また新川の「ブーケ21」には資料コーナーがあり、受付に希望すれば「ビデオ」が鑑賞できます。

資料展示は中央区立郷土天文館（タイムドーム明石）中央区明石町1-2



1 中央区湊1-1  
1 センタービル2  
1 ブーケ21

## 長谷川時雨研究家 森下真理さん

1930年中央区日本橋生まれ。新川在。郷土の長谷川時雨顕彰に努める。日本児童文学者協会、日中児童文学美術交流や日本ペンクラブに所属。第一回雑誌「日本児童文学新人賞受賞後、ファンタジー作品を書き続ける。



今回の記事作成には森下真理さんのご協力を頂戴しました。著書のドメス出版の2冊と中央区郷土天文館発行の図録目録から抜粋させていただきます。

# 湾岸タワーマンション住民情報紙



このページは中央区にお住まいの方への情報ページです。中央区の各種団体やNPO、ボランティア団体、各町会や自治会の情報などがございましたらぜひお寄せください。

## tsukuda J center 共同通信社 研修・交流センター

佃から新川に向かっていった中央大橋のたもとに「共同通信社 研修・交流センター」があります。ちょっとしたきれいなオフィスビルです。一般でも入場出来そうなので行ってきました。大きな看板はありませんから、解りづらいかもしれませんが受付の方に親切に案内して頂きました。

共同通信社がよくニュースで聞きますけどこういう会社なのでしょう。共同通信社は国内、海外のニュースを取材、編集して全国の新聞社、NHK、民間放送局、海外メディアに配信している総合国際通信社です。一般社団法人共同通信社が正式名称です。新聞社だと思っていました。



一階は「ニュースアクトサロン」として公開されています。共同通信社が伝えてきた生々しい報道写真や美しい企画写真が展示されています。

一番特徴的なのは在京7紙・地方紙49紙の新聞が読めることです。北海道新聞から沖縄タイムスまで懐かしいふるさとのニュースが毎日見ることが出来ます。

隅田川が望める静かな空間には新聞をゆっくり読める椅子も用意されています。ぜひ一度訪問されることをお勧めいたします。



## 三井住友建設第一回市民講座 「木のある暮らし」

リバーシティ21はURや東京都住宅局、三井不動産などで開発されました。その多くの高層マンションの建設に三井住友建設が関わっていました。同社は五年前に本社が佃に移転してきましたが、地域への貢献の一環として市民講座を開設することになり一回目が2015年3月28日(土)リバーシティMISQUAREで開催されました。



大きな会社の会議室に入るとはあまりないですね。大きなプロジェクトエグゼクティブな方をはじめとして30名近くの方が参加されていました。

講演は「木のある暮らし」をテーマに専門家の皆さんにわかりやすく説明をしていただきました。

**講演① 木の効果再発見** (感じる木の使い方) 住友林業 杉本貴一氏

「木化」木造化や木質化を総称する言葉。木造建築は木を育てまちを作っていく「循環型」環境社会に適応していることなどを説明いただきました。

**講演② 木のある暮らしが人間に与える影響** (これまでの研究から) 森林総合研究所 恒次祐子氏  
木の香りや成分が人間に与える影響をアカデミックな内容でたがいろいろデータでわかりやすく説明いただきました。

## 木って素晴らしいんだ!

**講演③ 木育** (子供の育ちと学びに与える木の役割) 埼玉大学 浅田茂裕氏  
木育とは「木材の効能を最大限生かして人の育ちを支援する活動」木のおもちゃの良さは素材の持つ優しさが生かされている。もつと子供に木と触れ合わせる機会を作っていくことが大切。



**講演④ 環生庵製作と木材利用の適材適所** 真輝建備 腰越予志裕氏  
このビルの一階にある「鴨長明 方丈記」に由来した組立て・移動式の木造建築物「環生庵」のユニークな建築のお話でした。



佃にある三井住友建設が企業と地域が一体となったCSR(企業の社会的責任)を進めている第一歩の「市民講座」でした。新しい発見があり大変楽しく有意義なものでした。次回はよりたくさんの方に参加いただけるよう天空新聞も協力していきたいと思っております。

## 佃仲通り新店舗オープン 犬の幸せ?



月島地下鉄6番出口からリバーシティへ行く道は「佃仲通り」と呼ばれています。左側は高層マンションで右側は「幸待」「江戸屋」の居酒屋やレトロな銭湯「旭湯」それに長屋と対症的な街並みです。その右側の長屋の一角に新しい店がオープンしました。**「ポヌール・デ・シアン」** どう見ても「お菓子屋さん」か「カフェ」に見えますけど「ドックサロン」なのです。店名はフランス語で「犬の幸せ」だそうです。



ワンちゃんのスペシャリスト「動物看護師」。「ドックトレーナー」「トリマー」がトータルでサポートしてくれそうです。

ドックホテル・ペットシッター・わんこのようちえん・お家でしつけ教室などユニークなサービスです。愛犬家の皆さんぜひお立ち寄りをお願いします。  
佃2-1-13-12 電話03-5859-0858



# 中央区の道府県けんみんしょー

## 中央区はアンテナショップの宝庫 26店のシヨップ

中央区内にオープンする地方自治体のアンテナショップは26店あると言われていています。早速調査してみました。



さて皆さんのふるさとのシヨップはありますか？

北海道、青森、岩手、山形、福島、新潟、長野、茨城、群馬、埼玉、山梨、石川、福井、三重、京都、和歌山、奈良、島根、山口、広島、高知、徳島、長崎、大分、熊本、沖縄。主に銀座



と日本橋に集中していますね。隣の千代田区有楽町にもいくつかありますからこの3つの街だけで大半の国内旅行が済んでしまいます。



第3号では天空新聞編集人の中川の故郷である「天空山形県人会」の開催レポートで

## 読者参加山形プラザに行ってきました

「スポーツ県民歌」などのふるさと自慢をレポートしました。さて銀座一丁目にある「おいしい山形プラザ」でのお国自慢の立証ができるでしょうか。今回は佃2丁目にお住まいの「山形市」出身のTさんに一緒に伺いました。ご主人も「米沢（高島）」でTさんは「山形プラザ」のお得意様です。頼もしいレポーターです。



先が思いやられるレポーターです。

## 一階物産コーナーでは山形「お馴染み食品」が！



まずTさんのお勧めはご主人のご出身の「米沢牛」です。天空新聞編集人の中川の故郷「置賜（おきたま）地方」で生産され、神戸牛・松阪牛と並んで

「おいしい山形プラザ」二階にはレストランが併設されています。まずはここで食事してから・・・鶴岡市のイタリアンレストラン「アル・ケツチア」のシェフ奥田政行さんがプロデュースするお店です。YAMAGATA San Dan Delo（ヤマガタ サンダンデロ）イタリア語と



## 冷やしラーメン



天空新聞第4号をご覧でないかたにちよつと説明です。山形市はラーメン消費が日本一年間平均の2倍と全国平均の2倍です。「冷やしラーメン」は「冷やし中華」と違います。普通のラーメンの汁が氷で冷やされているのです。ありません。残念ながら「日本一うまい尾花沢のスイカ」はシーズン外ですから日本一かどうかは確かめられません。夏にもう一度来てみましょう。



「（じんだん）と（ずんだん）は同じ意味なのよ」私達へのTさんの一生懸命の説明に周りの山形県人だろうと思われのお客も大きくうなずいています。「山形に来たお嫁さんは納豆汁が食べられなければ駄目」「小さな子供のお土産にはおまけ付きのからから煎餅」など貴重な情報をいただきました。



Tさんの郷土愛の強さと山形の魅力を強く感じた一日でした。次回は天空新聞編集部吉田の故郷沖縄です。

FAX 0422-70-2272

無料購読登録

お名前

ご住所

電話番号

ご記入の上、このページをFAX

0120-559-251 info@tenku21.com でも

天空新聞を確実にご自宅にお届けします メール便でポストに  
**無料購読登録**  
天空新聞も創刊から8号を発行することが出来ました。現在9千部を佃・月島・新川などに配布しています。一部の建物で宅配できない場合がありますがご登録をいただければ毎月確実にお届けできます。  
天空新聞は独自に取材した地域情報と読者からの情報発信も掲載しています。皆様からの情報をお待ちしております。



八丁堀4丁目 社会福祉法人中央区社会福祉協議会  
**社協(社会福祉協議会)の仕事**

**中央区の会社・団体訪問**

このページは中央区のいろいろな会社や団体の「仕事」を紹介しています。前回は「マーケティングリサーチの仕事」でしたが今回は「社会福祉法人 中央区社会福祉協議会の仕事」をちよつと勉強してみよう。

お話を伺ったのは常務理事の齋藤事務局長と根本真紀さんです。



**地域の方々の参加が重要**

行政などからの補助金・受託事業収入や会社・団体・個人からの会費寄付で運営されています。ですから地域のボランティアの方々と協力しながら福祉に関する事業を推進する団体なのです。平成24年には社会福祉法人化50周年を迎えることができました。



**天空** まず社会福祉協議会と言う名前はよく耳にするのですが？

**社協** そうですね。社協は「社会福祉法」で規定された社会福祉法人なのです。公益法人の一種で、都道府県や特別区・政令指定都市・区市町村ごとに組織化されています。

目的は地域福祉の推進、主な活動は民間の福祉事業やボランティア活動の支援推進です。また中央区などの行政や公的機関からの委託事業も行っています。

**天空** 皆さんは公務員ではなくて民間なのですかね。税金で運営されているのと同じですか？

**天空** どんな事業を行っているのですか？

**社協** どれも大切な事業なのですが

- 高齢者向けのサービス
- 障害者向けのサービス
- 子育ての支援
- ボランティア活動支援
- 地域福祉活動支援
- その他事業

となっています。

**天空** 高齢者や障害者向けの「虹のサービス」って？

**社協** ご近所の登録した「協力会員」が高齢や障害などで日常的な家事などにお困りの「利用会員」のご自宅に向いて買物や洗濯、掃除などの家事をお手伝いします。「利用会員」は年会費2,400円、利用一回時間あたり800円が必要

**天空 「虹のサービス」の協力会員になるには？**

社協 まだまだお元気な団塊世代の方や地域でなにか活動に参加したいと思われる方などぜひご参加ください。週一回からの活動でも大歓迎です。月に一回程度「登録説明会」があります。一時間800円の謝礼が支払われます。

お問い合わせは在宅福祉サービス部電話03-322060603 zaijaku@shaky-cho-city.jp

**団塊世代男性のための初めてのボランティア**

1947年から49年に生まれたいわゆる団塊の世代の方は800万人と言われています。その方々は65歳から67歳になり、第二の定年も終わり企業の担い手から地域社会の担い手に代わって行くことが必要ではないかと思えます。自分の豊富な経験や現在の時間をボランティアに使うのでは、特に男性の方も



中央区社協  
キャラクター  
**ニジノコ**

**成年後見制度**

成年後見制度とは認知症や知的障害などにより判断能力が不十分な(本人)の権利と財産を守る制度で家裁から選任された後見人が本人に代わって手続きや財産管理などを行います。

後見人はこれまで親族や弁護士等の専門職が担ってきましたが、特別な資格がなくても受任できる社会貢献型(市民後見人)制度が整備されました。秋には説明会が開かれますので「やってみたい」と思われる方のご参加をお待ちしています。

社会福祉法人「中央区社会福祉協議会」中央区八丁堀4-1-15 電話03-322060506 kakehashi@shakyo-cho-city.jp

**江戸バスで行く**

**中央区の花見**

まずは中央区で一番の規模を誇る「さくら通り」の桜を見てください。江戸バスですと北循環八重洲通り東で下車。新大橋通りから東京駅までのビジネスイブの約1kmを約15分で見事です。



**大川と桜並木**

見ごたえあつたのが住吉神社・佃公園から石川島公園を抜けていく「大川」沿いの遊歩道です。約80本のさくら並木です。佃公園では地元の花見の会も



皆さんの「お花見の会」開催されています。江戸も桜の名所を訪ねてみましょう。



# 中央区防災ラジオと 中央FM

防災ラジオをご存知でしょうか？  
実は現在約8万世帯ある中央区では1万2千世帯の方が既に使用しています。意外に知られていないようですね。もともと多くの方に知って頂きたく思いました。まだ持っていない方へ分かりやすくご紹介できればと思います。

## 防災ラジオってなあに？

防災ラジオとは、地震などの緊急を要する災害発生時、自動的に電源が入り、中央区からの災害情報などの緊急告知放送を受信できるラジオです。中央区では平成23年11月より、23区で初となる防災ラジオの販売サービスを開始しました。



区が購入費用の9割を負担することで、中央区民は1世帯につき2台（4月より）のラジオを千円で購入することができます。

地元の中央FMの電波を用いて災害放送を直接、区民にお送りできるというものです。

## 読者様体験レポート

月島在住Tさんに、購入から試験放送までの体験レポートをお願いいたしました。【購入】①月島出張所窓口へ②「防災ラジオを購入したい」と伝える③申請書記入し提出（HPからダウンロード可）④身分証明書提示⑤千円支払う。以上所要10分程度の手続き。



今回の取材は2月に天空新聞制作委員会が出演した水曜日12時からの「ハローラジオシティ」パーソナリティ 井上亜希子さんのご協力をいただきました。

【ラジオの特徴】ホルダー付きで片手でも持ちやすい大きさ。袋がもらえるので手ぶらで購入しに行けます。【受信局】中央FM・NHK FM・NHK第1・TBS・文化放送・ニッポン放送の計6局。【試聴放送】毎月15日に実施。自動でスイッチが入り、大音量でアナウンス。ラジオ本体の『緊急』の表示が赤く点滅。かなりのインパクトでした。【感想】災害が起きなければいいのですが、万が一に備えることは、とても大切だと実感しました。

## 中央FM

防災ラジオと深く関わりのある「中央FM」は、中央区唯一の地域コミュニティFMラジオであり、中央区と「災害・防災放送等の放送に関する協定」を締結しています。緊急時は区役所の声を直接区民に届けるという役目があります。文字を打つ、原稿を作る、という手間がないラジオは、災害時に最適な情報伝達ツールです。

## 読者様体験レポート

先日募集いたしました『天空新聞読者限定キャンペーン』にご応募いただいた、読者のTさんにトレーニングを体験していただきました。編集部吉田も一緒にしました。

## 加圧トレーニング

元タストレッチやスポーツが好きで、疲れにくい体作りのため、日頃から整体や水泳など続けているそうです。とても若々しくプロポーションの綺麗な方で、お会いしてビックリしてしまいました。そんなTさんは近所の加圧トレーニング「ビプール」さんにとっても興味を持っていました。今回のキャンペーンをきっかけに応募してみたそうです。



「こんなに丁寧なやり方ですね」。初めはゆっくり先生がコンディショニングを見ながら行っています。なので初めは「まだ大丈夫です」と言えるのです。そしてマシーンなど使って徐々にキツくしていくのです。先生はさじ加減を図るプロですので、限界のギリギリ手前でストップさせることで終わった後の達成感を味わうことができます。上半身鍛えたら、次は下半身であつという間の30分でした。Tさんも終わる頃にはスッキリしている様子で笑顔がとっても素敵でした。これを機に是非続けてくださいね♪

**ビプール 月島店**  
住所: 東京都中央区佃3-5-10-5F  
営業時間: 09:30~22:00  
最寄駅: 月島駅 (2番出口グ)

**天空新聞読者限定!**



# 今年も住吉神社例大祭

今年も3年に一度の住吉神社例大祭です。住吉神社は1646年に建立され、幕府に許され、江戸（佃祭り）の例大祭（佃祭り）は、月島2号地と呼ばれた時期があり、それが付いた公園や学校があるわけです。



今年も3年に一度の住吉神社例大祭です。住吉神社は1646年に建立され、幕府に許され、江戸（佃祭り）の例大祭（佃祭り）は、月島2号地と呼ばれた時期があり、それが付いた公園や学校があるわけです。

## 新佃睦會を例大祭まで取材

新佃睦會の自慢は他の町内は神輿の組立て・解体を業者が依頼して行っていますが、これを全部自分達で行っています。ですから、の皆さん、団結や引き継いでいく熱意が余計な必要となるのです。



の皆さん、団結や引き継いでいく熱意が余計な必要となるのです。

## 2015年準備総会を開催



住吉神社の例大祭は宮元の「佃住吉講」と「新佃」・月島の部から四の部、それに勝どき・晴海を加えた連合と各町会の協力で執り行っています。新佃は旧町名で現在の佃2丁目3丁目になります。

月島も旧の街くりで呼ばれますし、メンパーは「勝どき」を2号地と呼んでいきます。以前は月島2号地と呼ばれた時期があり、それが付いた公園や学校があるわけです。



3月21日に開催された「新佃睦會」の準備総会では、10代目奥田会長のもと、大神輿・中神輿・子供神輿など次々と担当が決まっています。長衣（ながぎ）と呼ばれるゆかたもその都度新調するようです。

7月下旬からは「綱メ」と夜警、31日の宵宮、1日・2日・3日の大祭、そして神輿の解体・蔵おさめまで10日間の長丁場です。

## 祭りの先導「手古舞」募集中

8月1日の連合渡御では神輿の先導役として「手古舞てこまい」が活躍します。小学生高学年から20歳位までの女性を募集しています。連絡先 担当 浅水屋 090-8647-3108（18時以降）まで



## 天空HP特別ページでレポート

天空新聞では「住吉神社例大祭」の準備から大祭までの「新佃睦會」の活躍をレポートしていきます。ホームページもご覧ください。

## tenku21.com



## 読者の皆さんから

読者の皆さんからお電話やメールでいろいろなご意見が寄せられております。まずはお詫びからですが、先月号7号の7ページ「太陽のマルシェ記事」で「月島第二児童公園」と言う名前ですが佃なんです」と言う記事がございました。読者様のご指摘をいただき、正しくは「勝どき」でした。校正ミスでお詫び申し上げます。読者様からはなぜ勝どきなのに月島なのかも教えていただきました。ありがとうございました。

## 月島第二児童公園

## 私のお勧めグルメ

月島4丁目にお住まいのMさんからお電話を頂きました。「天空新聞のグルメ関係を楽しんで読んでいます。私のお勧め店がありますから取材してください」とのことです。美味しいパン屋さん・老舗の分店焼き鳥屋さん・手軽に食べられる本格中華店などです。早速取材に行ってみます。記事をお待ちください。

## HPの充実を

tenku21.comのページを見ましたがもっと紙面との連携を強くしたらどうですか？おっしゃる通りです。HPも手作りですがなかなか技術が伴わず苦労しています。もっと勉強します。

## 空家・空室をリノベーション

既存の建物や部屋を大幅に改装して用途や機能を変更してその不動産の付加価値を高める手法です。

（株）ハートベルカンパニーは多くのリノベーションの実績があります。空家や空室物件そのものの魅力を向上させると同時に、地域を活性化し、街づくりに貢献したいと考えております。

空家・空室でお悩みの方への無料相談も行っております。また中央区の不動産物件情報も多数保有しております。ぜひ左記にご連絡ください。お待ちしております。

売地・売家・売マンション  
**不動産物件一覧**  
 TEL 03-6661-2828  
 株式会社 ハートベルカンパニー  
 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-5-1  
<http://hbc22.com/>

# 天空新聞の住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求む」などを掲載していきます。

## 第46回「十思カフェ」ご案内

### 外国人観光客に伝えたい 「地域の魅力」

「十思カフェ」は小伝馬町の「十思スクエア」協働ステーション中央が毎月1回、お茶を飲みながら、地域のことや社会のことなどを話し合い、気軽に交流を楽しみます。毎回、いろいろなテーマでゲストを迎え、新しい「気付き」や「つながり」が生まれています。第43回では天空新聞制作委員会もゲストで招かれました。



今回は、(株)ハートベルカンパニーの菅原通宏さんをゲストに、2020年に向けて自分で出来ることを探してみたい方と、「地元の不動産会社として出来ること」をテーマに



現在構想中の事例を伺いながら、外国からの観光客が求める「地域の魅力」について考えます。

【開催日】4月23日(木) 10時から12時 **参加費は無料です。**

【開催場所】協働ステーション中央 (中央区日本橋小伝馬町5-1十思スクエア2階)

申込み・ご連絡は協働ステーション中央まで、お気軽に参加ください。

電話：03-3666-4761

FAX：03-3666-4762

E-mail: info@kyodo-station.jp

## 講座ご案内

### 「りんごの枝で彫刻人形作り」

りんごの園地で働く農家の女性をモチーフとする人形やだるまを彫刻した後に、絵具や木目込み布など貼り付ける人形作りのサークル会を日本橋本町を拠点としてスタートします。今回は初めての募集となります。りんごの枝は教材用として支給(彫刻刀・絵具は各自持ち)作品は各地域のイベントなどへ展示参加したりします。

開催：毎月1回【会費1,000円】、年会費【初回2,000円】

会場：中央区日本橋本町4-5-12本銀第一ビル3階トリーポリマー(株)会議室、並び協働ステーション中央(中央区日本橋小伝馬町5-1十思スクエア2階) お問合せお申込：トリーポリマー(株)内、トリーポリマー(Neshian)ねしあん 長内(おさない) 電話：080-3453-4556  
mail: osanai@toho-polymer.co.jp 名前、電話番号をご記載ください。



応援します、  
りんごのふるさと  
TOKYO オリンピック。

## 外国人向けのカルチャースクール Atelier Naoko



家族揃って日本文化体験を楽しみませんか? あなたの家族の特別な日に手作りのものをプレゼントしたり、和食で祝いをしてみたいするのはいかがでしょうか?

Atelier Naokoは月島にある外国人の方々の為のカルチャースクールです。隅田川沿いのアットホームな空間で日本文化を楽しめます。(有楽町線、大江戸線)月島駅から徒歩5分です。



4月から新クラスを開講しています。「握り寿司体験+築地場内外ツアーコース」、「習字」、「日本スタイルのホームパーティー」等です。手作りコースは、プレゼント用の折り紙や、ブリザードフラワーです。英語とフランス語に翻訳&通訳。日本人参加者も大歓迎です。



<http://www.atelier-naoko.tokyo>  
tel:080-8887-0285  
takenobu\_exp@icloud.com 武信

## 外国人向けに日本舞踊を... 不用の浴衣等譲ってください

上記の外国人向けカルチャースクールのAtelier Naokoの武信です。「2020」に向けて日本文化を来日外国人に活動していただきます。日本舞踊を教えたいたただける方はいらっしゃるのですが、肝心の「浴衣や着物」が用意できません。

どなたか不用の浴衣・着物・帯などがございましたら無料で譲りいただけませんか? 譲りたくないですか? 誠心勝手なお願いですがよろしく願っています。ご連絡は上記の武信まで。

## 掲示板への投稿は?

お電話やメールでお問合せください。営業関係以外は無料で掲載いたしますが、掲載の可否は編集局で判断させていただきます。

## 読者の声、お聞かせください

天空新聞も早いものですので8号まで発行できました。記事のご感想・ご要望・希望する記事やイベントなど今後の活動や編集方針の参考にさせていただきます。

〒104-0051 中央区佃2-1-12  
904 E T 2 天空新聞編集部  
FAX 04222-70227  
2 メール info@tenku21.co